

2023年6月30日

第15期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）
貸借対照表及び個別注記表

株式会社 カンソー堺

貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	66,888	(負債の部)	16,033
流動資産	39,092	流動負債	7,460
現金及び預金	36,508	短期借入金	0
売掛金	1,881	未払金	2,469
前払費用	702	未払消費税等	1,186
		未払法人税等	2,102
		前受金	1,704
固定資産	27,796		
有形固定資産	24,112	固定負債	8,573
建物及び構築物	24,112	長期預り保証金	8,573
無形固定資産	598		
施設利用権	598		
投資その他の資産	3,086	(純資産の部)	50,855
出資金	100	株主資本	50,855
差入保証金	2,836	資本金	5,000
長期繰延税金資産	150	利益剰余金	45,855
		その他利益剰余金	45,855
		繰延利益剰余金	45,855
合 計	66,888	合 計	66,888

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式 移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のあるもの 期末日の終値に基づく時価法（評価差額は、全部資本直入法により処理し、売却価格は移動平均法により算定）

時価のないもの 移動平均法による原価法

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

商 品 最終仕入原価法による原価法

貯 蔵 品 最終仕入原価法による原価法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産
（リース資産を除く） 定額法

無形固定資産 定額法

リース資産 リース物件の所有権が借主に移転すると認められる以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借契約取引に準じた会計処理をしております

4. 引当金の計上基準

貸 倒 引 当 金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、また貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞 与 引 当 金 従業員の賞与の支払に備えるため、当期に対応する額を計上しております。

退 職 給 付 引 当 金 従業員の退職金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

5. 収益及び費用の計上基準

当社は、商業施設の塵芥処理、廃棄物運搬等を行っており、約束した財またはサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

尚、顧客との契約における義務を履行するにつれて、顧客が便益を享受した時点で収益を認識しております。

完成工事の計上基準 工事完成基準を採用しております。

6. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 税抜方式によっております。控除税額の計算方法は全額控除方式によっております。

当期純損益金額

当期純利益 7,926千円

